

平成29年度放射線安全取扱部会年次大会へのお誘い



平成29年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員長 矢鋪 祐司

平成29年度放射線安全取扱部会年次大会（第58回放射線管理研修会）を平成29年10月12日（木）と13日（金）に兵庫県淡路市の淡路夢舞台国際会議場にて開催します。年次大会始まって以来の“島”での開催です。本年度のテーマは「はじまりの島 主任者よ いざ夢の舞台へ」です。

はじまりの島：古事記によれば、伊邪那岐（イザナギ）・伊邪那美（イザナミ）の二柱の神は、淤能碁呂島（オノゴロシマ）に降り立ち、大八洲（日本列島）を構成する島々を生み出していきます。その最初の島が淡路島、我が国最初の島、はじまりの島です。今年は法令改正の年、法令も名称を改め、新たな制度が始まります。

主任者よ：安全文化の醸成においては主任者の役割は大です。安全取扱部会の職能的な役割を再認識する場として、すべての主任者、そして放射線管理に関連する方々に参加を呼び掛けます。

いざ夢の舞台へ：昨年のテーマは「いいね鎌倉—主任者よ立ち上がれ—」。これはいわずと知れた「いざ鎌倉」。昨年の関東支部の意志を今年も引き継ぎます。今年は是非夢舞台に集ってください。まさしく夢の舞台として参りましょう。

大会1日目は、特別講演Ⅰで、毎年恒例となっております原子力規制庁による「放射線安全管理行政の動向」についてお話ししていただきます。改正された法令についても新たな情報が得られるものと思います。引き続いてのシンポジウムⅠでは、法令改正に伴う対応を分野別事業所の各パネリストから発表いただき、その後、ディスカッションをします。法令改正により何をしなければならぬのか、具体的な疑問について、一緒に話し合います。

1日目の夜は例年以上に盛りだくさんです。交流会では近畿ならではの面白い企画をご用意しており

ます。また、食事はウェスティンホテルから調達した絶品至高の料理。きっとグルメの方々を満足させるものと思います。今年は交流会後もお楽しみです。分科会主催のナイトセッションも用意しております。是非、併設しているウェスティンホテルにご宿泊いただき、思う存分年次大会をご堪能ください。

大会2日目は、主任者・放射線管理者の方々の知見を広める場を提供いたします。シンポジウムⅡは「大学等放射線施設による緊急モニタリングプラットフォーム構築のための教育研究プログラム」との共催で「主任者のスキルとしての緊急時モニタリング」をパネルディスカッションしていただきます。将来、大規模災害が起きた場合、主任者がいかに役立てられるか、主任者としての使命の幅の拡大が期待できる話題です。特別講演Ⅱでは、「恋愛時の“ときめき”のメカニズム」についてPETの観点からご講演いただきます。誰もが経験した懐かしいあの時のドキドキは何だったのか、今一度青春を振り返りましょう。特別講演Ⅲでは、疫学の基礎について学んでいただきます。放射線影響を扱う者なら誰もが知っておきたい、知っておくべき疫学について、基礎から分かり易く、また原発事故の影響についても解説していただきます。

この他に、恒例のポスターコーナーでは、今年も多数の発表を期待しております。また、本大会を通して開催しております機器展示も有効にご利用ください。相談コーナーでは、知見豊富な相談員の方々がどのような疑問にもお答えいたします。気軽に立ち寄って、相談員に話しかけてください。

大会終了後は、隣接する「奇跡の星の植物館」等の見学会も予定しております。見どころいっぱい淡路島へ是非一度お出でください。実行委員一同、皆様の淡路島へのお越しをお待ちしております！

（日本たばこ産業（株）医薬総合研究所）